

ワン・ワールド・フェスティバル 2015

★平成 28 年 2 月 6 日（土）と 7 日（日）に、大阪市北区のカンテレ扇町スクエアで開催されたワン・ワールド・フェスティバル 2015 に出展しました。

2 日間とも好天気にも恵まれることができ、2 万人以上の方々をご来場されました。

★ワン・ワールド・フェスティバルは、今年で 23 回目を迎え、西日本では最大の国際協力のお祭りとなっております。このフェスティバルを通して、多くの人びとがさまざまな団体・機関と出会い、情報と出会い、人と出会って、今後につなげるための「きっかけ」や「場（機会）」となることを目指し開催されています。



★今年のテーマは、「共に生きる世界を作るために、一人ひとりができること」。

国際協力を実践する多くの NGO、国際機関、政府機関、企業など 100 を超える団体が参加しました。会場は大きく 4 つに分けられ、それぞれの会場で、各団体の活動についての展示や参加型ワークショップ、世界の料理が楽しめるブースやフェアトレードショップ、著名人によるトークショーやミニコンサート、写真展などさまざまな催し物が行われ、どこも来場者で大いににぎわっていました。写真はありませんが、アフリカやアジアの珍しい食べ物、かわいい小物には行列ができ、購入された方はおいしそうに食べていました。





★当財団も出展し、「平成 27 年度 NGO 海外援助活動助成事業」の助成 10 団体の活動状況の写真パネルを展示しました。今回は出展ブースの関係上、各団体写真一枚を B3 サイズで印刷し、B2 判写真パネル一枚につき 2 団体ずつ展示しました。助成団体の活動に興味をもたれた来場者には、団体の活動を丁寧に説明するとともに、2 月 24 日に開催する、国際協力報告会（関西地区）をご案内しました。さらに、助成団体の活動レポートや国際協力報告会（関西地区）の開催・助成事業の案内を、当事業のキャラクター、ボランくんとティアちゃんが印刷されたクリアファイルに入れて配布しました。



★今後も、日本全国、老若男女の幅広い方々へ、当財団の支援事業の活動をより身近なものにかんじてもらえるよう、また NGO 国際協力への理解と認識を深めてもらえるよう、活動していきます。